



一般社団法人 日本化学工業協会

〒104-0033 東京都中央区新川一丁目4番1号 住友不動産六甲ビル7階
TEL:03-3297-2575 FAX:03-3297-2612 URL:<http://www.nikkakyo.org/>



2015年8月

一般社団法人 日本化学工業協会

日本化学工業協会 LRI 第3期 研究報告会開催のご案内

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より一般社団法人日本化学工業協会(日化協)が進めております長期的な研究支援活動:LRI (Long-range Research Initiative)にご理解、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

日化協では、LRIの活動を広く皆様に紹介するとともに、社会のニーズや業界が抱える喫緊の課題を共有する場としてLRI研究報告会を毎年開催しております。本年度は下記の通りとなっておりますので、ご予定頂ければ幸いです。

記

日時: 2015年 8月 28日(金) 9:30 - 17:00 (開場:9:00)

会場: ベルサール神田

東京都千代田区神田美土代町7 住友不動産神田ビル 2F

電話:03-5281-3053

(プログラム)

特別講演: 「E-Waste の化学物質汚染」

国末達也先生(愛媛大学 沿岸環境科学研究センター 教授)

日化協 LRI 賞 受賞記念講演:

「化学物質の有害性評価の迅速化、定量化、高精度化に関する研究」

北嶋聡先生(国立医薬品食品衛生研究所)

安全性生物試験研究センター毒性部 室長)

ポスターセッション: 現在採択中の LRI 研究18課題

シンポジウム: 「*in vitro*、*in silico* はどこまで *in vivo* に近付けるか？」

研究報告会への参加は無料ですが、事前に別途参加登録が必要です。お申込み、および報告会の詳細は、8月3日より下記申込みサイトをご覧ください。

申込みサイト URL: <http://www.jcia-seminars.org/>

■本件のお問い合わせ先■

一般社団法人 日本化学工業協会

LRI事務局 水越、黛

E-mail: iri@jcia-net.or.jp

TEL:03-3297-2575

<日化協 LRI 第3期 研究報告会プログラム>

日時：2015年8月28日(金) 9:30-17:00(開場9:00)

会場：ベルサール神田 2階

(東京都千代田区神田美土代町7 住友不動産神田ビル)

プログラム:

午前の部	
9:00	開場
9:30 - 9:45	開会挨拶 西出 徹雄 (一般社団法人 日本化学工業協会 専務理事)
9:45 - 10:45	特別講演 「E-Waste の化学物質汚染」 国末 達也 (愛媛大学 沿岸環境科学研究センター 教授)
10:45 - 11:45	日化協 LRI 賞 受賞記念講演 「化学物質の有害性評価の迅速化、定量化、高精度化に関する研究」 北嶋 聡 (国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 毒性部 室長)
11:45 - 13:30	ポスターセッション ※展示は 16:00 まで 詳細は<参考資料>をご参照ください
午後の部 シンポジウム: テーマ「 <i>in vitro</i> 、 <i>in silico</i> はどこまで <i>in vivo</i> に近付けるか？」	
13:30 - 14:00	「核内受容体の肝毒性発現への寄与と毒性予測への応用」 吉成 浩一 (静岡県立大学 薬学部 教授)
14:00 - 14:30	「 <i>In vitro</i> 皮膚感作性試験 h-CLAT」 足利 太可雄 (株式会社 資生堂 リサーチセンター)
14:30 - 15:00	「化学物質の反復投与毒性を <i>in silico</i> で評価するツール:HESS」 山田 隆志 (独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター)
15:00 - 15:20	「国立衛研の立場」 小島 肇 (国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター新規試験法評価室長)
15:20 - 15:40	「OECD での議論は」 井口 泰泉 (自然科学研究機構 基礎生物学研究所 岡崎統合バイオサイエンスセンター 教授)
15:40 - 15:55	休憩
15:55 - 16:55	パネルディスカッション 座長: 林 真 (公益財団法人食品農医薬品安全性評価センター 名誉理事長) 吉成 浩一 (静岡県立大学 薬学部 教授) 足利 太可雄 (株式会社 資生堂 リサーチセンター) 山田 隆志 (独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター) 小島 肇 (国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 新規試験法評価室長) 井口 泰泉 (自然科学研究機構 基礎生物学研究所 岡崎統合バイオサイエンスセンター 教授)
16:55 - 17:00	閉会挨拶 (岩本顧問会議議長)

<参考資料>

■LRI 第3期 指定課題および採択公募課題(ポスターセッション発表テーマ)

敬称略

課題番号	研究課題	氏名	所属
12_S01-01	事業者の自主管理に資する確率論を援用したヒト曝露評価モデルの開発	東海 明宏	大阪大学 大学院工学研究科
12_S01-02	ヒト肝キメラマウスを利用した化学物質の精緻な生理的薬物動態モデルの構築	山崎 浩史	昭和薬科大学 薬物動態学研究室
12_S01-03	化学物質の呼吸器感受性試験法の確立	青山 公治	鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科
13_S01-01	iPS 細胞を利用する化学物質のがん幹細胞誘導性評価技術の開発	妹尾 昌治	岡山大学 大学院自然科学研究科
13_S02-01	工業ナノ粒子の溶解性と生体・生態影響評価に関する研究	岩橋 均	岐阜大学 応用生物科学部
13_S03-01	ショウジョウバエを活用したシックハウス症候群の発症機構の解明と原因物質評価系の開発	亀井 加恵子	京都工芸繊維大学 分子化学系
15_S03-01	化学物質の呼吸器感受性 <i>in vitro</i> 評価法の開発	善本 隆之	東京医科大学 医学総合研究所 免疫制御研究部門
12_PT01-02	事業者の自主的リスク評価管理を支援する環境リスク評価ツールの開発	林 彬勲	産業技術総合研究所 安全科学研究部門
12_PT01-06	Active QSAR モデリングによるハザード予測の精緻化	高橋 由雅	豊橋技術科学大学 大学院工学研究科情報知能工学系
13_PT01-01	ゼブラフィッシュの神経分化を指標とする化学物質の発達神経毒性評価手法の開発	西村 有平	三重大学 大学院医学系研究科薬理ゲノミクス
13_PT01-02	産業利用促進を目指した新規 <i>in vitro</i> 発生毒性試験の応用研究	山影 康次	食品薬品安全センター秦野研究所
13_PT01-03	化学物質による複雑な肝毒性を予測及び評価するためのインビトロ・インシリコ統合型システムの開発	吉成 浩一	静岡県立大学 薬学部
15_PT01-01	エストロゲン作動性化学物質に対する新規 <i>in vivo</i> スクリーニング試験系の構築と低用量影響評価	中西 剛	岐阜薬科大学 衛生学研究室
15_PT02-01	ナノマテリアルの遺伝毒性メカニズムに基づいた新規 <i>in vitro</i> 遺伝毒性評価系システムの構築	戸塚 ゆ加里	国立がん研究センター研究所 発がん・予防研究分野
12_PT03-01	セリンプロテアーゼインヒビター欠損細胞を用いた化学物質過敏症の高感度 <i>in vitro</i> 評価系の開発 副題:呼吸器アレルギー検出のための細胞を用いた <i>in vitro</i> 系の検討	中村 晃	金沢医科大学 医学部免疫学講座
13_PT03-01	加齢による代謝酵素・トランスポーターの機能変動を考慮した数理モデルを用いた化学物質の体内挙動の定量的予測	楠原 洋之	東京大学 大学院薬学系研究科
12_PT04-01	PRTR 登録化学物質の包括的リスク評価手法の提案	中田 典秀	京都大学 大学院工学研究科附属 流域圏総合環境質研究センター
13_PT05-01	メコン川流域における複合的な環境汚染に対する新規網羅的モニタリングシステムの開発とその実効性の検証	平田 収正	大阪大学 大学院薬学研究科